

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【公開番号】特開2013-242953(P2013-242953A)

【公開日】平成25年12月5日(2013.12.5)

【年通号数】公開・登録公報2013-065

【出願番号】特願2013-42746(P2013-42746)

【国際特許分類】

G 1 1 B 7/24035 (2013.01)

G 1 1 B 7/244 (2006.01)

G 1 1 B 7/24062 (2013.01)

G 1 1 B 7/24076 (2013.01)

G 1 1 B 7/09 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 7/24 5 2 2 A

G 1 1 B 7/24 5 1 6

G 1 1 B 7/24 5 3 8 B

G 1 1 B 7/24 5 6 1 G

G 1 1 B 7/09 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月30日(2015.1.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表面に凹部を有する基板と、
記録層と、
反射層と
を備え、

上記記録層の光学密度と上記基板の凹部の深さとの範囲の組合せにより、反射率の低下が抑制されている光情報記録媒体。

【請求項 2】

上記記録層の光学密度の範囲は、0.560を超え0.700以下の範囲であり、

上記基板の凹部の深さの範囲は、198nm以上220nm以下の範囲である請求項1に記載の光情報記録媒体。

【請求項 3】

770nm以上790nm以下の範囲の波長を有する光を、0.44以上0.46以下の範囲の開口数を有する対物レンズにより集光し、上記基板側の表面から上記記録層に照射することにより、情報信号の記録または再生が行われる請求項1または2に記載の光情報記録媒体。

【請求項 4】

上記反射率は、0.6以上の範囲内に維持されている請求項1から3のいずれかに記載の光情報記録媒体

【請求項 5】

上記記録層の光学密度と上記基板の凹部の深さとの範囲の組合せにより、プッシュプル

信号が改善されている請求項 1 から 4 のいずれかに記載の光情報記録媒体。

【請求項 6】

上記プッシュプル信号は、0.08 以上 0.13 以下の範囲内である請求項 5 に記載の光情報記録媒体。

【請求項 7】

上記反射層は、アルミニウムを主成分としている請求項 1 から 6 のいずれかに記載の光情報記録媒体。

【請求項 8】

上記記録層は、有機色素を含んでいる請求項 1 から 7 のいずれかに記載の光情報記録媒体。